

# 2025年度災害支援対策委員会 ブロック活動の概要

日本看護系大学協議会  
災害支援対策委員会

## ブロック活動（ブロック名と登録校推移）

広域ブロック名	開始時 2021/1/8 287会員校	前年度 2025/2/4 304会員校	今年度 2026/2/2 308会員校	小ブロック名
北海道・東北	22(66.7%)	31(91.2%)	32(94.1%)	北海道、北東北（岩手&青森&秋田）、 南東北（宮城&山形&福島）
関東（東京以外）	41(69.5%)	56(91.8%)	60(96.8%)	茨城&栃木、群馬&埼玉、神奈川、千葉
関東（東京）	15(57.7%)	26(96.3%)	26(96.3%)	23区外、23区
中部	39(73.6%)	57(98.3%)	58(100%)	岐阜&愛知、新潟&長野、山梨&静岡、 石川&富山&福井
関西・近畿	33(62.3%)	57(100%)	57(98.3%)	京都&滋賀、兵庫、三重、大阪&奈良&和歌山
中国・四国	22(68.8%)	30(90.9%)	34(100%)	中国（鳥取&岡山&島根&広島&山口）、 四国（高知&香川&愛媛&徳島）
九州・沖縄	22(71.0%)	34(100%)	35(100%)	北1（福岡北部）、北2（福岡南部&佐賀&長崎）、 南（大分&熊本&宮崎&鹿児島）、沖縄
合計	194(67.6%)	291(95.7%)	302(98.1%)	

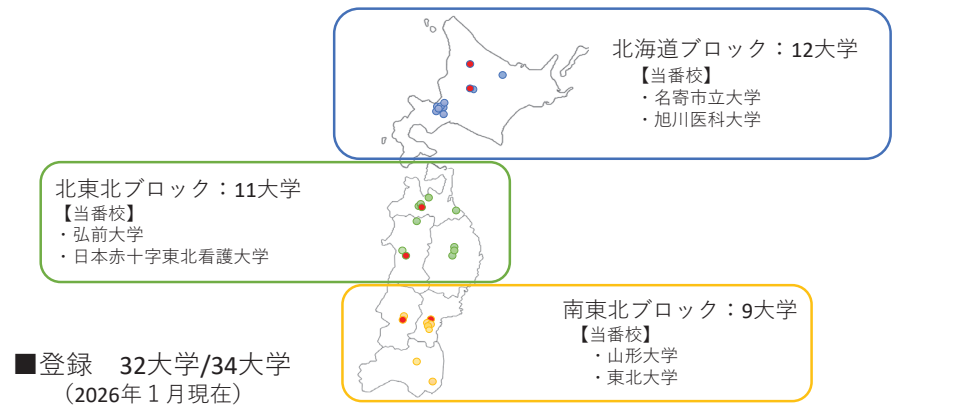
## ブロック活動とは

災害大学間連携ネットワークの詳細は下記URLよりご確認ください  
<https://www.janpu.or.jp/file/JANPUsaigai-network.pdf>

- **目的**：災害発生時の教育継続支援に向けた組織体制構築
- **開始**：2020年度より
- **参加校**：JANPU災害支援対策委員会の趣旨に賛同いただいた会員校
- **ブロック区分**：下記7区分
  - \* 北海道・東北ブロック 竹本由香里（宮城大学）
  - \* 関東（東京以外）ブロック 千葉由美（横浜市立大学）  
山下美智代（筑波大学）
  - \* 東京ブロック 内木美恵（日本赤十字看護大学）
  - \* 中部ブロック 山崎加代子（敦賀市立看護大学）
  - \* 関西・近畿ブロック 西上あゆみ（藍野大学）
  - \* 中国・四国ブロック 竹崎久美子（高知県立大学）
  - \* 九州・沖縄ブロック 松成裕子（鹿児島大学）

## 北海道・東北ブロック

北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県



担当：竹本由香里（宮城大学）

# 2025年度活動報告

●2025年5月に当番校会議を開催（今年度のブロック活動方針の検討）

## 1. 広域ブロック会議：2025年7月1日（オンライン開催 26/32大学が参加）

- 1) 出席者紹介
- 2) 2024年度災害支援対策委員会ブロック活動の概要  
災害フォーラムの資料を基に活動の共有
- 3) 小ブロック会議の情報共有

## 2. 情報収集・被災状況調査の実施

2025年7月30日に発生したカムチャツカ半島沖を震源とする地震による津波警報の影響

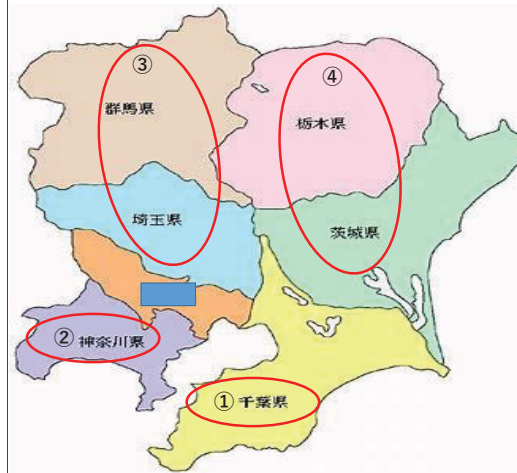
- ・津波警報による教育（授業・実習・定期試験等）への影響があった大学 4校
- ・臨地実習中の情報共有体制が課題となった

2025年12月8日23時15分頃に発生した青森県東方沖地震による被災状況調査

- ・上下水道等の被害があった大学 2校
- ・交通機関の運休、遅延等により通学や実習施設への移動に影響があった

# 関東（東京以外）ブロック 活動報告

茨城・神奈川・群馬・埼玉・千葉・栃木 6県



**計60校**(昨年度より+4) \*当番校は**年次交代**

【当番校】

- 1) 千葉県19校(+2)：淑徳大学・永田文子
- 2) 神奈川県14校(+1)：慶應義塾大学・宮川祥子
- 3) 群馬県・埼玉県18校：群馬大学・辻村弘美  
目白大学・藤木真由美
- 4) 栃木県・茨城県9校(+1)：茨城キリスト教大学・長津貴子

担当：千葉由美（横浜市立大学）  
山下美智代（筑波大学）

## 小ブロックの活動

- ・顔の見えるつながり
- ・大学の備え、災害看護教育に関する情報交換
- ・3月開催の広域ブロック会議で意見交換、情報共有を行う予定



**北海道ブロック**  
第1回会議：7月1日  
第2回会議：7月12日（対面開催）

【会議内容】

- ・当番校の決定
- ・今年度の活動方針・計画の検討

**北東北ブロック**  
第1回会議：7月1日  
メール会議：11月中旬

【会議内容】

- ・当番校の決定
- ・大学間連携についての検討
- ・クマ出沒による教育への影響

**南東北ブロック**  
第1回会議：7月1日  
第2回会議：年度内に開催予定

【会議内容】

- ・当番校の決定
- ・防災体制の現状確認、大学内でのファカルティへの情報共有、大学間連携についての検討

# 関東（東京以外）ブロック 活動報告

茨城・神奈川・群馬・埼玉・千葉・栃木 6県

**活動目標：災害時の教育継続支援に向けた体制づくり**

- 平時の大学の備えに関する情報集約
- 災害発生時の情報集約、聞き取り調査・災害支援対策委員会への報告
- 2～3回/年のブロック（全体会議）の開催
- 大（広域）ブロック会議のネットワーク化と円滑な運営

【広域ブロック会議1回目】2025年5月16日（金）  
18:30～19:30 オンライン（Zoom）

- 参加校：38校/56校（全連携校含む）
- 1.小ブロック担当者の紹介
  - 2.JANPU災害支援対策委員会の活動の概要と活動方針
  - 3.防災マニュアル指針について
  - 4.その他

例年の会議回数よりも1回増となったが、当番校の先生方のご協力により会議参加率を高めることができた。

【広域ブロック会議2回目】2025年6月23日（月）  
18:30～19:10 オンライン（Zoom）

- 参加校：7校/7校（当番校のみ1回目）
- 1.小ブロック内の活動状況
  - 2.年間活動方針等の情報共有
  - 3.その他

【広域ブロック会議3回目】2025年11月10日（月）  
18:30～19:00 オンライン（Zoom）

- 参加校：7校/7校（当番校のみ2回目）
- 1.第3回JANPU災害支援対策委員会の報告
  - 2.各小ブロックの活動状況の報告
  - 3.その他

# 関東（東京以外）ブロック 活動報告

茨城・神奈川・群馬・埼玉・千葉・栃木 6県

## 小ブロック会議の活動内容

### 群馬・埼玉ブロック（18校）

- 1.小ブロック会議開催(参加校14/18)
  - ・委員自己紹介・当番校の確認
  - ・情報共有（JANPU関東(東京を除く)ブロック会議の報告）
  - ・小ブロックの役割の共有、活動計画
  - ・その他(継続的に「災害に対する各大学の備え(群馬・埼玉ブロック)2025年(令和7年)度版作成」をする予定)



### ネットワーク強化

- 1.当番校へのフォロー  
(メール対応、時に個別)
  - ・当番校会議欠席時の対応
  - ・当番校の役割の確認
  - ・当番校による小ブロックへの対応
- 2.各当番校からの連絡に対するフォロー
  - ・各校担当者の変更に伴い、広域ブロック内での名簿の変更・即配

【2025年7月30日カムチャッカ沖地震調査】  
本ブロック内で調査を行い、津波の影響が7校(実習を切り上げるなどの対応1校、定期試験の中止・延期6校)であった。

### 茨城・栃木ブロック（9校）

- 1.小ブロック会議開催(参加校8/8)
  - ・委員自己紹介
  - ・当番校の確認
  - ・災害対策の各大学の取り組みとJANPU災害支援対策委員会活動の情報共有
  - ・意見交換(今後の連携について)

### 千葉ブロック（19校）

- 1.小ブロック会議開催(参加校18/18)
  - ・委員自己紹介・当番校の確認
  - ・情報共有（JANPU関東(東京を除く)ブロック会議の報告）
  - ・災害時の対応に関する情報共有に関する意見交換
  - ・自大学の図書館の他大学利用について

### 神奈川ブロック（14校）

- 1.小ブロック会議開催(参加校11/13)
  - ・委員自己紹介
  - ・当番校紹介
  - ・資料の共有について
  - ・5/16JANPU関東(東京を除く)ブロック会議報告
  - ・各校の取り組み紹介

# 2025年度の活動（全体活動）

都内では、2025年度に被害調査を行う規模の災害は発生なし。

## 会議体制

ブロック担当者会議（3校）



小ブロック会議

23区外  
(8校)

23区内  
(18校)

## 東京ブロック担当者会議

【実施日と方法】

11月21・26日 web会議 (zoom)

【参加】 4名 (各ブロックの主・副担当、ブロック担当)

23区内=2校/23区外=1校/ブロック担当=1校

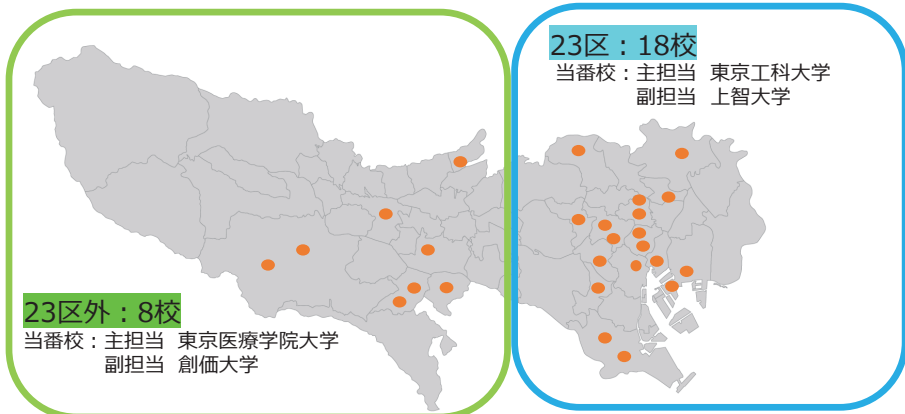
【内容】

- ・今年度の委員会活動方針
- ・昨年度の活動概要
- ・小ブロック会議開催計画  
(情報交換、帰宅困難時対応など)

# 東京ブロック

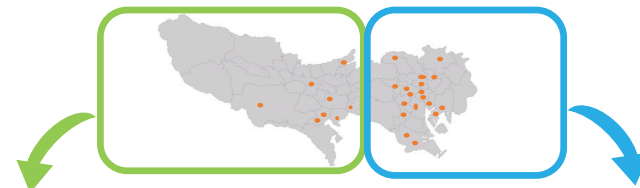
登録校： **26校** / 27校

★2024年度より1校辞退、1校参加



担当：内木 美恵（日本赤十字看護大学）

# 2025年度の活動（小ブロック活動）



## 23区外会議 (1月23日) zoom

参加：5校/8校

内容：

- 今年度の活動について
- 情報交換（防災、減災等）
- 行政との連携・大学間連携（地図上で位置関係確認）

## 23区内会議 (1月13日) zoom

参加：13校/18校

内容：

- 2025年度委員会活動について
- 情報交換（訓練、安否確認、備蓄等）
- 帰宅困難時学生受け入れ
  - ・学生受け入れの表更新と大学での共有検討
- 大学BCP
  - ・大学BCPの作成状況表作成と共有検討

## 中部ブロック

小ブロック当番校



### 連携校登録大学

2026年1月現在 登録大学  
58課程/58課程

2025年度に1校追加

石川・富山・福井ブロック：

11課程

福井大学\_\_佐藤大介先生

岐阜・愛知ブロック：25課程

中部大学\_\_江尻晴美先生

岐阜大学\_\_高橋由起子先生

新潟・長野ブロック：13課程

新潟医療福祉大学\_\_桶谷涼子先生

石塚敏子先生 宇田優子先生

信州大学\_\_平林優子先生

山梨・静岡ブロック：9課程

静岡県立大学\_\_竹熊カトマタ麻子先生

中部ブロック  
担当 山崎加代子

## 2025年度活動内容

## 小ブロック会議

2025年4月～1月

岐阜・愛知ブロック：25



□ [岐阜] 小ブロック会議

①6/26 (木) 9/9校出席

- ・岐阜小ブロックでのネットワーク・連携体制
- ・大規模災害時等の大学での取り組みについて意見交換

□ [愛知] 小ブロック会議

①7/29 (火) 14/16校出席

- ・防災マニュアル指針2022の意見、アクションカードの活用の実際と課題
- ・各施設のBCPや災害対策の取り組みと課題など意見交換

②台風15号の被害状況の確認

山梨・静岡ブロック：9



□ 山梨・静岡小ブロック会議

①5/8校 (6名) 出席

- ・自己紹介
- ・防災関係の活動報告 (各校の取り組み)
- ・意見交換
- ・次年度の予定、窓口担当者の決定

②台風15号に伴う竜巻の影響について情報集約

新潟・長野ブロック：13



□ [長野] 長野小ブロック会議

①9/18 連絡網・連携フローチャート・情報シート  
検討・シミュレーション計画

②10/27 シミュレーション状況・連絡方法検討

③12/8 発災時連絡シミュレーション実施

④1/26 シミュレーション評価・次年度計画

□ 新潟県看護系大学等災害支援連携協議会

①6/10 (火) 7/7校と県市行政機関合同

- ・出席関連文書の修正確認、各大学における2024年度の活動報告、中部ブロック会議の報告、新加入校にともなう災害支援に係る大学担当地域について等

②2/20 (金) 予定 (連絡窓口担当地域の再編成)

石川・富山・福井ブロック：11



□ 北陸ブロック担当者会議

①5/23 (金) 7校/11校 (8名) 出席

- ・自己紹介
- ・教育継続 (BCP策定状況、授業・実習対応) と防災・減災 (教育、防災訓練、安否確認、備蓄) に関する意見交換

## 2025年度活動内容 当番校会議

2025年4月～2026年1月

### 災害時の教育継続支援に向けた体制づくりに関する中部ブロック担当者会議

2025 (R7)

JANPU被害状況調査

なし

①当番校会議 6月5日 7課程参加

- 本部委員会の活動報告と計画、中部ブロックの活動経過
- 検討\_中部ブロックの活動方針、連携体制、意見交換

小ブロックの代表担当者

中部ブロックの災害対応に関する大学間連携体制は、顔の見える関係を築くことを目的とした『連携ネットワーク』の構築を目指し、各大学の状況に配慮しながら無理のない形で進めていく。(継続)

・2025年度は、さらに、小ブロック内の顔の見えるネットワーク作りを継続しつつ、中部ブロック全体で、参考になる活動や話題の共有と情報交換できる機会を設け、連携教員間のネットワーク作りをすすめる。

中部ブロック全体会議 9月22日 31課程 (33人) 参加

- JANPU災害大学間連携ネットワーク活動の仕組み
- 各ブロックの活動や課題等の報告
- 話題提供 & 意見交換 ①新潟県看護系大学等災害支援連携協議会の活動
- ②福井大学での教育的取り組み\_石川県能登での活動

小ブロック会議

各小ブロックの連携教員

## 関西・近畿ブロック

大阪・奈良・和歌山、京都・滋賀、兵庫、三重

兵庫

15校

当番校：神戸女子大学

大阪・奈良・和歌山

26校

当番校：奈良県立医科大学

京都・滋賀

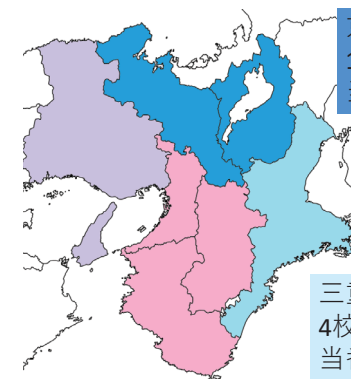
12校

当番校：京都府立医科大学

三重

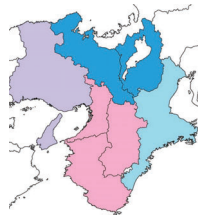
4校

当番校：鈴鹿医療科学大学



ブロック担当：西上あゆみ (藍野大学)

## 活動報告（関西・近畿ブロック）



### ・ 関西・近畿ブロック会議

2025年4月14日

関西・近畿ブロックの4校の当番校に加え、  
災害連携教員も参加、合計20名

- 1) 前年度・今期の災害支援対策委員会の活動内容・計画  
(2025年2月フォーラム結果を含む)
- 2) 2025年度関西・近畿ブロックの現状と活動計画の共有

- ・ 災害マニュアル指針改訂に関する小ブロックからの意見をまとめ、  
本委員会へ提出
- ・ 調査を行うような災害の発生無し

## 中国・四国ブロック

中国ブロック：23校（連携未登録なし）

当番校：岡山大学

副当番校：（2月決定予定）



四国ブロック：11校

（連携未登録なし）

当番校：高知県立大学

副当番校：香川大学

ブロック担当：竹崎久美子（高知県立大学）

## 小ブロックの活動

### 兵庫県

当番校 神戸女子大学 東ますみ

#### 2025年度活動内容

第1回 4/23 参加校12校

- ・ 活動計画の検討
- ・ 災害(教育・研究)に関する人材データベースの確認

第2回 9/12 参加校10校

- ・ 災害に備えた大学の備品リストの確認
- ・ 防災マニュアル指針2022の改訂に関する検討

第3回 3月 会議予定

- ・ 災害看護に関する授業内容の紹介

### 大阪府・奈良県・和歌山県

当番校 奈良県立医科大学 川上あずさ

#### 2025年度活動内容

第1回 6/18 (ZOOM会議)

出席：14校

- ・ 防災マニュアル指針の見直し
- 指針の活用について情報共有し、指針のページごとに意見を集約した。

第2回 2月下旬 会議予定

### 三重県

当番校 鈴鹿医療科学大学 江口秀子

#### 2025年度活動内容

第1回 (メール会議)

- ・ 2025年度の委員と災害時連絡体制の確認

第2回 9/18

- ・ 防災への取り組みについての情報共有
- 津波警報発令時の対応、実習中の発災時対応 等
- ・ 他大学への防災事業への参加

第3回 2月会議予定

### 京都府・滋賀県

当番校 京都府立医科大学 滝下幸栄

#### 2025年度活動内容

第1回：5月

- ・ 2025年の委員と災害連絡体制の確認

第2回：2026年2月 (予定)

- ・ JANPU防災マニュアル指針他、  
有用なナレッジの共有

第3回：2026年3月

- ・ 自由交流会、次年度の計画立案

## 活動報告

### ● 広域ブロック会議：第1回 2026年2月 (予定)

- 2025年度活動報告
- 2026年度活動の方向性
  - ・ 小ブロック会議のもち方に関する共有、検討
  - ・ 各ブロックの活動方針の共有 等
- 情報交換

### ● 小ブロック会議

- 中国ブロック 5回 (2026年3月予定分を含む) 奇数月開催
- 四国ブロック 4回 (2026年3月予定分を含む)

## 小ブロック会議

### 中国ブロック

- 隔月開催
- 地震、台風の影響状況調査結果共有（6月、R8年1月 等）
- 「中国ブロックスプレッドシート」「フローチャート」の運用・見直しの検討
- 災害看護に関する情報提供と大学間の相互交流（参加校で順に話題提供しあっている） 等

### 四国ブロック

- 3か月に1回開催
- 本年度は小ブロック会議の定着と、顔の見える関係づくりをめざす
- 災害看護に関する情報提供と大学間の相互交流（参加校で順に話題提供しあっている）
- 地震、台風の影響状況調査について共有 等

21

## 活動報告

### ブロック編成による大学間連携等について

- **ブロック会議 全体の会合が開催できていない**
  - ・ブロック担当者から小ブロック担当者へは昨年同様に直接電話等で情報交換を実施している
  - ・全ての小ブロックにおいては、各小ブロックの状況と現状における問題等について会議が開催されている
- **被災状況調査**

熊本阿蘇地方で、震度5強の地震が発生した件については、熊本県下の大学に確認したところ、被害はないとのことで、調査を実施しなかった

大分県の佐賀関の大火についても大分県下の大学に確認したところ、学生への被害はないとのことで、調査を実施しなかった

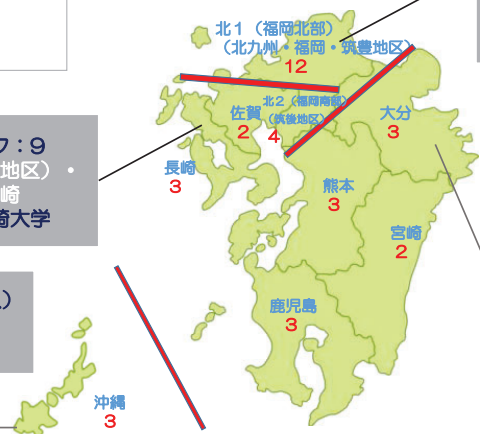
23

## 九州・沖縄ブロック

[登録大学：35]  
未登録校 0校

**北2ブロック：9**  
福岡南部（筑後地区）・佐賀・長崎  
当番校：長崎大学

**沖縄ブロック：3（4人）**  
沖縄  
当番校：名桜大学



**北1ブロック：12**  
福岡北部（北九州・福岡・筑豊地区）  
当番校：令和健康科学大学

**南ブロック：11**  
大分・熊本・宮崎・鹿児島  
当番校：鹿児島純心大学

## 小ブロック活動

- **沖縄ブロック：4回開催予定（7/1, 8/20, 11/13, 2/予定）**
  - ・今年度も沖縄地区の3大学全校参加でミーティングを継続し情報共有している。
  - 防災マニュアル指針 2022 に関する意見交換、実習施設でのインフルエンザの流行があり、一部が学内実習に切り替えられたなどの対応策を情報共有している。情報交換用スプレッドシートによる情報共有の実施を行っている。
- **北1ブロック：12：1回開催（11/11～；参加校7/12）**
  - 各大学における災害対策等の現状の報告と防災マニュアル指針に関する意見交換し、集約した。
- **北2ブロック：9：1回開催（メール会議：7/24～；参加校5/9）**

議事：各大学における備えに関する情報共有、日本看護系大学協議会 防災マニュアル指針 2022 に関する意見交換：マニュアルと対比し、自大学の状況がわかり、問題点が見えてきた。これにより、学生や教員に周知する難しさを感じた。各ブロック（小ブロック）ごとの協力大学間連携などが記載されていると分かりやすいのではないかと。

南ブロック：2回開催（8/7：参加校8/10, 2/29：参加校9/10予定）

1回目：協議事項は、各大学における備えに関する情報共有、日本看護系大学協議会 防災マニュアル指針 2022 に関する意見交換など；各大学が防災訓練や安否確認、備蓄整備、災害看護教育に取り組む現状を共有し、課題や改善点を議論、防災マニュアル指針改訂に向け意見交換した。

2回目：1.各大学における備えに関する情報共有

- 備え：各大学では、十分とまではいかないが備蓄、訓練等が進められている。
- 大学間連携：構築については、調査予定であり、調査により、推進には方略を検討する。

24

## まとめ

### 意見交換の場として

- 災害マニュアル指針の改訂への協力
- 防災に関する情報交換

### その他

- 未登録大学への声かけ
- 大学連携の課題検討  
(大学間ネットワーク)
- 教育連携の検討

### 被災状況調査

7月30日：カムチャツカ半島沖を震源とする地震による津波警報の影響

12月8日：青森県東方沖地震による被災状況調査

1月6日：島根県東部を震源とする地震

調査はなかったが・・・

静岡の竜巻、大分の火災、熊被害、雪被害等が委員会では話題となった